
「小児心臓手術後の乳び胸水に対する治療戦略の検討」に関するお知らせ

このたび、当院小児心臓外科へ入院された患者さんのデータを用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRBの承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007年4月1日から2023年7月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センター小児心臓外科にて入院し、「乳び胸」「乳び腹水」「乳び心嚢液」「乳び性腹水」と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本疾患に罹られた患者さんのデータを解析することで検査法・治療法などを改善することを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施開始日より1ヶ月後程度。開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

主に下記のデータについてまとめる予定です。

- ① 年齢・身長・体重などの身体所見や入院中の胸水排液量など。
- ② 心臓カテーテル検査・心臓エコー検査・血液検査など各種検査によって得られる検査データ。
- ③ 薬物による治療、あるいは外科的治療の有無とその結果。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センター小児心臓外科において、研究責任者である帆足孝也が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

「乳び胸」「乳び腹水」「乳び心嚢液」「乳び性腹水」と診断された患者さんの検査データ・治療データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 帆足 孝也（研究責任者）
小児心臓外科 淵上 裕司
小児心臓外科 飯島 至乃
小児心臓外科 細田 隆介
小児心臓外科 平野 暁教
小児心臓外科 鈴木 孝明

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 淵上 裕司

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：yufuchi@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：小児心臓手術後の乳び胸水に対する治療戦略の検討

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓外科 帆足 孝也